

# コンパス薬局 スキルアップ勉強会

2011. 7. 28 小林

## 第2回 『骨粗鬆症治療薬 ベネット錠35mg』

武田薬品工業 植木丈太さん

参加者：西澤隆先生（にしざわ整形）

松下、石橋、山田、野口、佐藤、塚田、小林、阿部、藤吉、平野さん

骨粗鬆症は骨吸収が骨形成を上回り、骨量が減少する疾患です。  
腰痛や背骨の痛みを伴うほか、高齢者では骨折をしやすくなります。

### 【効能・効果】

骨粗鬆症 骨ペーজেット病

### 【用法用量】

- ・通常、成人はリセドロン酸ナトリウムとして17.5mgを1週間に1回、起床時に十分量（180ml）の水とともに経口服用する。
- ・なお、服用後少なくとも30分は横にならず、水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける。

### 【特徴】

- ・強力な骨吸収抑制ももつ第三世代ビスホスホネート製剤。
- ・骨折予防の効果が高く、骨折の危険性が高い重度の骨粗鬆症に向いている。
- ・週1回製剤は服薬回数が減ることで、服薬コンプライアンスが良好になるため、骨折のリスクが軽減できる。

### 【副作用】

- ・主な副作用は、胃不快感（6.0%）便秘（2.4%）上腹部痛（1.6%）等の消化器症状があげられる。
- ・重大な副作用には、顎骨壊死がある。このリスクを軽減させるため、投与開始時に歯科治療の予定があるか確認が必要。

### 【考察】

- ・高齢者の寝たきりの原因の第3位に骨折・転倒があげられます。骨粗鬆症治療薬は高齢者の骨折のリスクを軽減させるため非常に重要であると考えられます。
- ・偏った食事や運動不足は骨密度を低下させ、過度の飲酒や喫煙は骨折の危険因子となるため、早い時期から良い生活習慣を取り入れ、骨粗鬆症と骨折の予防をしていくことが重要になってきます。

### 【質問事項】

- ・骨粗鬆症の状態の指標を大腿骨骨折にしているのは何故か？  
治験時、椎骨で行っていた。椎骨の方が他のファクターが入らず、骨粗鬆症の指標に使えるのでは？
- ・ボナロンからの切り替えると、有効性が40%上がる（1年服用で）のは本当か？  
プラセボとの併用が40%以下なので、数値的に矛盾する。
- ・大腿骨骨折の再発のデータは、どのようなサンプルを使っているか？生活状況は？